

## (様式2)新規評価シート

				建設部	砂防課		
事業名	火山砂防事業		路河川名等	(砂)本沢			
事業毎の通番	4	市町村名	下高井郡野沢温泉村	箇所名(ふりがな)	豊郷(とよさと)		
事業概要	事業目的	(砂)本沢は、一級河川千曲川右支川の赤瀧川に流入し湯沢川を経て千曲川に流下する土石流危険渓流である。流域の地質は、第四紀層の流紋岩質～デイサイト質及び火山岩質を主体としており、渓流には基岩の風化によって発生した土砂や転石が不安定な状態で堆積している。流域内には土石流対策施設や治山施設は整備されておらず、土石流警戒区域内には人家408戸、役場、保育園、小学校等の保全対象がある。本事業では土石流対策として砂防堰堤を整備し、土砂災害に対する防災機能の向上を図る。					
	しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	4-1 県土の強靭化 (災害に強いインフラ整備)	事業実施の根拠法令等	砂防法			
	関連する事業、計画等	なし					
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	保全対象: 人家408戸、役場、保育園、小学校、中学校、県道飯山野沢温泉線、県道野沢上境(停)線、避難場所					
	着手年度	平成30年度	事業期間	8年間	事業費 (千円)		
	完成年度(見込み)	平成37年度	費用対効果	97.1	国庫 その他 県債 一般財源		
	全体事業内容 (主な工種)	砂防堰堤工 1基		370,000	203,500		
	事業効果 直接的効果 (定量的・定性的)	想定される土石流を捕捉する施設の整備により、土砂災害に対し人家、避難所等の保全が図られる。					
	間接的効果 (定量的・定性的)	土砂災害特別警戒区域の指定が解除される。					
	必要性	【保全対象: 人家】408家 【保全対象: 公共施設】県道、村道、野沢温泉村役場、野沢温泉保育園、野沢温泉小学校、野沢温泉中学校 【保全対象: 要配慮者利用施設】特別養護老人ホーム菜の花苑、老人福祉センター、宅幼老所おら家 【避難場所】野沢温泉小学校(校庭)、秋葉生活保全センター、寺湯農業生活改善センター、農村婦人の家		評価	A		
評価の視点	重要性	【災害履歴】なし 【交通影響】中(県道飯山野沢温泉線 第二次緊急輸送路) 【位置付け】地域防災計画上の位置付け有り		評価	B		
	効率性	【費用対効果】B/C=97.1 【早期効果発現】事業期間8年 【工法等比較検討】実施済 【総合調整】保安林非該当		評価	A		
	緊急性	【地形地質】脆弱な地質(第四紀層) 【流域植生】放置林 【勾配】10.3° 【土砂整備率】0%		評価	A		
	計画熟度	【情報共有】地元役員に説明済み 【地域要望】地元及び村から要望有り 【地域合意】反対意見なし 【住民参加】避難訓練実施		評価	A		
	所管課意見	当該渓流の保全対象には地域防災計画に位置づけられる要配慮者利用施設が立地しているため、速やかな土砂災害が必要である。		採択状況	総合評価		
<input checked="" type="radio"/>				O	A		
技術管理室意見		所管課の意見を適切と認める。					

